

平成26年4月24日

都内私立中学高等学校
理事長
校長
英語担当教諭
関係教職員
殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
文系教科研究会委員長 畑澤 正一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（外国語）「講演会」のご案内 「教室で使う第二言語習得論：気づきを促す活動を中心に」

新緑の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今回は横浜国立大学の佐野富士子教授をお迎えして講演会を開催いたします。

先生方の授業に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加下さいませよう先生方にご案内申し上げます。

記

1. 日時 **平成26年6月23日（月）18：00～20：00（質疑応答含む）**
※受付開始17：30より
2. 会場 **アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室** 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
※裏面案内図をご参照ください
3. 演題 **「教室で使う第二言語習得論：気づきを促す活動を中心に」**
日本人の学習者が母語ではない言語を教室で学ぶためには、教師としてはどのような専門知識が必要か、具体例をまじえて紹介する。英語のインプットを大量に浴びせていれば効果がでるのか、コミュニケーションのための文法はどう指導すればよいのか、生徒は文法を理解してからでないか、英文解釈はできないのかなど、教室内で生まれる様々な疑問にも焦点をあてながら、教室ではインプット、アウトプット、インタラクションの全てに起こる「気づき」について、どのような指導が気づきを促進し、英語の習得を促進するのか、探求する。
4. 講師 **佐野 富士子 先生**
【プロフィール】横浜国立大学教授。
専門は第二言語習得論を中心とした応用言語学、英語教育学。授業担当科目は、教育人間科学部では「中等英語科教育法」「応用言語学」他、同大学院では「第二言語習得論講義・演習」他、連合学校教育学研究科では「英語教育学研究2」を担当。大学英

語教育学会(JACET)ではSLA研究会の代表を務め、以下の本の編集責任者を務めた:『第二言語習得と英語科教育法』(2013, 開拓社)、『第二言語習得 - SLA 研究と外国語教育』(2011、大修館書店)、『文献からみる第二言語習得研究』(2005, 開拓社)、『SLA 研究と外国語教育—文献紹介』(2000, リーベル出版)。

5. 定 員 **約80名**
 6. 参加費 **無 料** (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております。)
 7. 申込方法 **6月19日(木)までにWEBまたはFAXにてお申込みください。**




URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 文系教科研究会(外国語) 担当: 岡沢・溝口
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■ 交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
-  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
-  JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会(外国語)「講演会」 参加申込書〔6月23日(月)実施〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 年 月 日

校 長 (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------